

# つながりを広げよう 2017: 多文化に生きる子どもと外国にルーツをもつ子どものためのソーシャル・エモーショナル サポート

- ❖ 2017年4月22日、土曜日
- ❖ 開催地：名古屋国際学園
- ❖ [www.multiculturaljapan.com](http://www.multiculturaljapan.com)

8:15 - 9:00	会場（ネームカード & カンファレンスハンドブックをお受け取りください；コーヒー/お茶&お茶菓子も用意しております）
9:00 - 9:15	開催の挨拶
9:15 - 9:40	「私たちは皆、仲間」プレゼンテーション&ディスカッション <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 直原ナジュワ TELL 英語いのちの電話「TELLについて、TELLのサービスの紹介」</li></ul>
9:40 - 10:40	基調プレゼンテーション <ul style="list-style-type: none"><li>▪ ジェイミー・ホプキンス博士：「思考の解放：日常のための意識的ストラテジー」</li></ul>
11:00 - 12:00	パネルディスカッション「LGBTQを取りまく課題」： <ul style="list-style-type: none"><li>▪ LGBTQ コミュニティのメンバー</li><li>▪ リル・ウィルス 英語カウンセリング 関西 カウンセラー</li><li>▪ ピート・ジャッツ</li><li>▪ ザ・モンテソーリ・スクール・オブ・トウキョウ 校長</li><li>▪ 司会進行：アンドレア・カールソン 愛知県立大学</li></ul>
12:00 - 12:50	昼食 <ul style="list-style-type: none"><li>▪ Mental Health Support for Families in Japan</li><li>▪ Parents of LGBTQ in Japan</li><li>▪ セカンドファミリーイングリッシュ セーフハウス</li><li>▪ Team Lenny</li><li>▪ TELL</li><li>▪ DiVE-tv</li></ul>
13:00 - 14:00 & 14:15 - 15:15	パラレルセッション プレゼンテーション（詳細は次のページからご確認ください）
15:25 - 16:25	パネルディスカッション「文化的アイデンティティ」： <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 愛知県立大学、中京大学、名古屋インターナショナルスクールの多文化な背景をもつ若者たち</li><li>▪ 司会進行：アヴェリル・ヘイ・マツイ 愛知県立大学</li></ul>
16:30 - 17:20	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ つながりを広げようグループ ディスカッション（自閉症、精神の安定、子供の安全、違いについての学習、LGBTQ、教育、その他のテーマ）</li><li>▪ コーディネーター：ベルコウィッツ・メリサンダ 中京大学</li></ul>
17:30 - 17:40	終了（夕食会に参加申し込みされている方は夕食会場へ移動）

分科会、プレゼンテーションのスケジュール

13:00 - 14:00 同時進行するそれぞれのセッション			
ルーム A (必要性の認識)	ルーム B (いじめと安全)	ルーム C (感情のウェルネス, 支援)	ルーム D (支援へのアクセス)
<p><b>早川 徳香</b> (30 分) 精神科医、南山大学 「青年期あるいは大学生の高機能自閉スペクトラム症」</p> <p><b>キム・ハンフリース</b> (30 分) 学生サービス部門リーダー、名古屋インターナショナルスクール 「名古屋インターナショナルスクールはなぜ、どのように、個々の子どもの必要性に応じた対応をしているか？ 児童・生徒の成長、ウェルビーイングにおける早期対応の重要性」</p>	<p><b>ルーシー・ウィルス &amp; ポール・クーラン</b> (30 分) 名古屋インターナショナルスクール 臨時代理学長&amp;教育ディレクター、学習&amp;中等教育プログラム 理科教師 「子どもたちの安全を守るための保護、学校、協力関係」</p> <p><b>シルビア・ジョンストン</b> (30 分) 名古屋インターナショナルスクール ICT スペシャリスト 「インターネットがもたらす若者へのメンタルヘルス、ウェルビーイングへの影響、若者をどう導くか」</p>	<p><b>ジリアン・スギヤマ</b> (60 分) 名古屋/中部東海地域で活躍するカナダ認定カウンセラー 「絶望と不安：彼らは一生涯を通してどのように生き、どのように扱われているか？」</p>	<p><b>ジュリア・フォルティア</b> (30 分) DiversityRx エグゼクティブディレクター：異文化保健医療におけるリソース 「海外生活での病気と健康：日本の医療制度における言葉と文化の壁のナビゲーション」</p> <p><b>金 千佳 (きむ ちか)</b> (30 分) あいち医療通訳システム(愛知県)認定医療通訳者(日英) 「愛知県における医療通訳の現状：誰もが公正に医療にアクセスできることを目指して」</p>
14:15 - 15:15 同時進行するそれぞれのセッション			
ルーム A (自閉症スペクトラム)	ルーム B (教育)	ルーム C (感情のウェルネス, 支援)	ルーム D (感情のウェルネス, 支援)
<p><b>ユージェン・ライアン</b> (30 分) 准教授、豊橋科学技術大学 「自閉症スペクトラムにおいて、バイリンガルであることは、子供の言語能力および認知能力の発達を阻害するか？」</p> <p><b>加藤浩平</b> (30 分) 東京学芸大学 「テーブルトーク・ロールプレイングゲーム (TRPG) を用いた自閉スペクトラム症 (ASD) の児童青年のコミュニケーションと余暇活動の支援」</p>	<p><b>蔵本真紀子</b> (30 分) 青山学院大学大学院心理学専攻博士後期過程 専門：発達心理学, 家族心理学, 異文化間コミュニケーション 「日本における国際結婚夫婦の子どもの小学校選択並びに入学以降の家族の適応の様相：公立小学校とインターナショナルスクールの比較」</p> <p><b>ルイーゼ・G・キッタカ</b> (30 分) 白百合女子大学 講師、ジャパントイム コラムニスト、作家、クロスカルチャートレーナー 「十人十色 ～日本の学校制度の中で違いを学ぶ際の課題とヒント～」</p>	<p><b>マリー・アンジェリーナ・ダーアノイ 博士</b> (45 分) 非常勤講師 「恥ずかしさの克服：自由への解放 花開くために」</p> <p><b>レベッカ・カーチス-イトウ</b> (15 分) セカンドファミリーイングリッシュ セーフハウス ディレクター 「名古屋 セーフハウス システム：交友関係、不安削減に役立つ国際的リソース」</p>	<p><b>リル・ウィルス</b> (30 分) 英語カウンセリング 関西 関西 カウンセラー 「自傷行為への対応」</p> <p><b>ルーシー・ウィルス</b> (30 分) 名古屋インターナショナルスクール 臨時代理学長&amp;教育ディレクター 「どうかしましたか？ ディスカッション：どうかしましたか？ 助けを求めている人への気づきと行動」</p>